

先生各位

新規検査項目および検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、HbA1c について、従来は JDS 値で報告しておりましたが、このたび日本糖尿病学会からの HbA1c 国際標準化に関する通達を受け、本年 4 月より NGSP 値（国際標準値）で報告することとなり、下記のとおり新規検査項目と検査内容の変更をさせていただきますのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

新規検査項目

《受託開始日》 平成 24 年 4 月 2 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	HbA1c NGSP	
検査コード	7731	7732
JLAC10	3D046-0000-019-062-02	3D046-0000-019-204-02
診療行為コード	160010010	
検体量	全血 2.0 mL	
容器・保存	F・冷蔵	
実施料（判断料）	50 点（血液）	
所要日数	1 ~ 2 日	2 ~ 3 日
検査方法	ラテックス法	HPLC 法
基準値・単位	4.6 ~ 6.2 %	

保険収載名称：ヘモグロビン A1c (HbA1c)

保険注釈：ヘモグロビン A1c (HbA1c)、グリコアルブミン又は 1,5 アンヒドロ D グルシトール (1,5AG) のうちいずれかを同一月中に併せて 2 回以上実施した場合は、月 1 回に限り主たるもののみ算定する。ただし、妊娠中の患者、1 型糖尿病患者、経口血糖降下薬の投与を開始して 6 月以内の患者、インスリン治療を開始して 6 月以内の患者等については、いずれか 1 項目を月 1 回に限り別に算定できる。

《注 意》

新規検査項目は従来項目（JDS 値：次頁参照）の測定値より約 0.4（%）高値となります。また、日本糖尿病学会からの通達により、従来項目の換算値（JDS 値）を併記させていただきます。なお、従来項目は換算値となるため、新規検査項目でご依頼していただきますようお願いいたします。

検査内容変更

《変更日》 平成 24 年 4 月 2 日 (月) 受付分より

《変更内容》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.8	2035 0213	HbA1c JDS	項目名称	HbA1c JDS	ヘモグロビン A1c (HbA1c)
			検査方法	換算値*	2035:ラテックス法 0213:HPLC法
			報告形態	新規検査項目の測定値(NGSP値)に併記	JDS値で報告

その他の検査内容に変更はございません。

* JDS 値 (%) = 0.980 × NGSP 値 (%) - 0.245%

《変更理由》 日本糖尿病学会からの通達内容に準拠するため
(平成 24 年 4 月 1 日以降の測定値が NGSP 値に一斉変更となるため)